

謹んで新春をお祝い申し上げます

門前町商工会役職員一同

新年ご挨拶 門前町商工会 会長 沢田 隆

令和八年の年頭に当たり、謹んでご挨拶申し上げます。旧年中は、商工会事業の円滑な推進に格別のご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、昨年は、震災や豪雨災害からの普及・復興に向け、国・県・市町による各般の施策を活用し、事業再開を支援してまいりました。しかしながら、依然として厳しい状況に変わりなく、復旧・復興の道のりは長く、本商工会としても、継続して積極的な支援を行う必要があると考えております。また、中小企業・小規模事業者が直面する、事業承継、販路開拓、生産性向上などの経営課題や原材料・仕入れ価格の高騰、税制・労働法制の見直し、最低賃金の引き上げなど事業環境変化への対応について、引き続き支援し地域活力の源泉である事業者の経営の安定と成長を支えてまいりたいと考えております。結びに、会員の皆様の益々のご健勝と地域経済の発展を祈念し、ご挨拶といたします。



『どんなことでも相談してください!』 職員の紹介

- ①今年こそ達成したい、小さな目標は?
- ②お正月に欠かせない我が家の定番は?



事務局長 白藤 真然 (ハクワ マサリ) 門前町出身64歳

- ①伊勢神宮参拝、出雲大社参拝

震災からの復旧・復興は途についたところであり、今後も行政と連携し、継続的な支援に取り組む、会員事業者様が少しでも元気になれば、経済及び地域の活力に繋がると思っております。本年もよろしくお願ひ申し上げます。



経営指導員 大黒 美憲 (ダイク ヨシノ) 能登町出身59歳

- ①毎日10分のストレッチ
- ②箱根駅伝を見ながらのポテトチップス

本年も、皆様の事業がさらに力強く前進できるよう、精一杯サポートさせていただきます。事業再建を支えるきめ細やかなサポート、地域を元気にする新しい活動への挑戦、そして皆様に役立つ情報をいち早くお届けすることの3点を意識し、地域のために努力してまいります。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



経営指導員 畑山 大輔 (ハタマ ダイスケ) 門前町出身52歳

- ①就寝前に明日の予定確認
- ②気多大社に初詣

本年も、復興に向けて多くの困難が予想されますが、例え小さな歩みであっても確かな前進を積み重ね、未来へと繋げてまいりたいと存じます。そのための事業再建のサポートはもちろん、再建に向けた提案等、伴走支援を通じて、地域と皆様のお役に立てるよう尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



補助員 佐藤 恵子 (サウ ケイコ) 穴水町出身

- ①1週間に1回は汗をかく
- ②素朴なおせちづくりにチャレンジ!

本年は「伸」という漢字をテーマにしたいと思います。学びを伸ばし、人とのつながりを伸ばし、商工会・地域の魅力を伸ばす一年になりますよう過ごします。どうぞよろしくお願ひいたします。



商工会からのお知らせ

小規模事業者等のための『賃上げ』を後押しする国の支援策について

政府は、企業収益の拡大を持続的な賃上げへとつなげ、日本経済のデフレ脱却を確かなものとするため、法人・個人事業主の別なく各種の支援策を強力に展開しています。特に、事業者の皆様が安心して賃上げを実施できるよう、以下の三つの柱を軸とした取り組みを推進しております。

1. 賃上げを後押しする税制優遇（賃上げ促進税制）

従業員への給与総額を増加させた事業者に対し、その増加額の一部を税額から控除する「賃上げ促進税制」を設けています。

法人：法人税から控除されます。

個人事業主：青色申告書を提出している場合、所得税から控除されます。

赤字の事業者様には繰越控除の制度も適用されるなど、賃上げ努力を直接的に支援します。

2. 生産性向上と連動した補助金・助成金

賃上げを実施する小規模事業者を含む事業者の皆様が設備投資や業務効率化を支援するため、「業務改善助成金」をはじめとする各種補助金を拡充しています。また、非正規雇用の皆様の待遇改善や正社員化を促す助成金制度も強化されております。

3. 公正な取引環境の整備

賃上げの原資となる収益を確保するため、全ての事業者が労務費を含むコスト上昇分を取引価格へ適正に転嫁できるよう、監視体制を強化しています。この環境整備と並行し、最低賃金の継続的な引き上げも進められています。

これらの施策の詳細や、ご自身の事業に合った支援策の活用方法につきましては、ぜひ当商工会へお気軽にご相談ください。

石川県内の最低賃金

最低賃金より低い賃金で労働者を使用することはできません。最低賃金はしっかりチェックしましょう！

- 地域別最低賃金は、全ての労働者(パート、アルバイトを含む。)に適用されます。
- 特定(産業別)最低賃金は、特定の産業の労働者に適用されます。
- 派遣労働者は、派遣先事業場に適用される最低賃金が適用されます。
- 複数の最低賃金が適用される場合は、金額の最も高いものが適用されます。

◇地域別最低賃金

石川県の最低賃金 **1,054円** (時間額 令和7年10月8日より適用)



◇特定最低賃金

最低賃金の名称	時間額	改正発効日
石川県金属素形材製品、ボルト・ナット・リベット・小ねじ・木ねじ等、その他の金属製品、はん用機械器具、生産用機械器具、発電用・送電用・配電用電気機械器具、産業用電気機械器具製造業最低賃金	1,090円	R7.12.31
石川県自動車・同附属品、自転車・同部分品製造業最低賃金	1,090円	
石川県電子部品・デバイス・電子回路、民生用電気機械器具、電子応用装置、情報通信機械器具製造業最低賃金	1,064円	
石川県百貨店、総合スーパーマーケット最低賃金	1,060円	

※ 最低賃金に関するお問い合わせ先

石川県労働局 労働基準部賃金室 (☎076-265-4425) または 最寄りの労働基準監督署

商工会の出来事 (2025年9月～12月)

石川県商工会大会で表彰されました。

10月29日、第65回石川県商工会大会において、次の方々表彰されました。受賞者の皆様、誠におめでとうございます。なお、誠に恐縮ながら敬称は省略させていただきます。

●全国商工会連合会会長表彰

会員事業所優良従業員 宮下 寛一 松原歯科医院
会員事業所優良従業員 石田 まゆみ 松原歯科医院

●石川県商工会女性部連合会会長表彰

女性部優良役員 山口 恵子
女性部優良役員 田邊 真由美
女性部優良役員 廣野 美由紀

●石川県商工会連合会会長表彰

地域貢献企業 有限会社 誠和环境開発
会員事業所優良従業員 川上 稲子 宮下建設(株)
会員事業所優良従業員 瀬 和 博 宮下建設(株)
会員事業所優良従業員 岡田 茂樹 宮下建設(株)
会員事業所優良従業員 谷口 紀子 宮下建設(株)
会員事業所優良従業員 小崎 喜美 宮下建設(株)
会員事業所優良従業員 小崎 憲三 宮下建設(株)

観光協会・商工会が行く！3地域交流で門前特産品をPR

①「厚田ふるさとあきあじ祭り2025」に出店！

北海道石狩市厚田と輪島市門前町は、江戸時代からの北前船による交流を起源とし、平成24年8月27日に友好都市提携を結んでいる深い関係にあります。この友好関係のもと、門前町観光協会および門前町商工会は、令和7年9月23日（火・祝）に開催された「厚田ふるさとあきあじ祭り2025」へ出店し、門前町の特産品のPR・販売活動を行いました。会場には、厚田沖で獲れた新鮮な秋鮭（アキアジ）を特別価格で販売する目玉企画をはじめ、海産物や地元農産品の販売ブース、飲食コーナーなどが並び、大勢の来場者で賑わいました。獲れたての秋鮭や石狩市の海の幸・山の幸が集結するこの祭りは、厚田地域の特産品の魅力を発信する場として、地域活性化に大きく貢献しています。門前町による出店は、この賑わいの中で友好都市の特産品をアピールする絶好の機会となり、両地域の絆を一層深めるものとなりました。



②「多加良まつり」に出店！

今年度も10月18日（土）、19日（日）に門前町観光協会と共同で友好町村の新潟県新潟市の巻地区の「多加良まつり」に門前町の特産品の出張販売に行きました。今回は震災後の復興状況を紹介したパネル展示も行い、来客者に現状を知って頂き、応援の声も多く頂きました。そして持参した特産品では、震災後に販売が始まった新商品も持参しましたが、ほとんど売切れになるなど大盛況でした。



③「つるみ夢ひろば」地域交流イベントに参加・出店！

大本山総持寺を会場に毎年秋に開かれるイベントで、参道や境内には模擬店やステージでにぎわうお祭りです。敷地内にあります鶴見大学の学園祭も同日、開催されており、学生さんをはじめ、子供連れの家族や能登出身の方がたくさん立ち寄っていただき、能登の食材を買い求められました。「もんぜん、がんばってくださいね」と声を掛けられ心温まり、勇気付けられました。



商工会の出来事 (2025年9月～12月)

講習会・セミナーを開催しました。

- AIを活用した動画マーケティングセミナー
9月25日(金) 6人参加
- もんぜん創業応援塾
9月27日(土)～28日(日) 延べ10人参加
- 経営計画作成セミナー
12月17日(水) 8人参加



(AI&経営計画作成セミナー)



(もんぜん創業応援塾)

ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。

青年部・女性部活動報告 (2025年9月～12月)

青年部活動

宮城県女川町へ震災後復興状況の視察研修を実施

11月13日(木)～15日(土)にかけて宮城県女川町へ東日本大震災後の復興状況等の視察研修に行ってきました。合わせて同町の復興の中心人物だった青山 貴博さん(女川町地域イノベーション推進課 課長)に復興の取組について講演もして頂きました。女川町は震災で甚大な被害を受けたが、産業団体を中心に「産業復興連絡協議会」を立ち上げ、行政・議会・町民・産業界の4輪駆動で復興を推進。還暦以上は後方支援に徹し、若い世代主体で「千年に一度のまちづくり」を進めた。町全体を防波堤にする方針やコンパクトシティ形成、女川みらい創造(株)設立などで新しい町づくりを実現。議会との連携や若い世代の意見反映が復興の大きな力となったとのことでした。門前町はこれから復興に向けて大変なことが予想されます。議会との連携が重要であったことから、当部からも意見を市に提言する等の場合等に備えての一助になったと思います。



女性部活動

「Canva活用セミナー」開催

11月18日(火)にビジネスや地域活動に欠かせないデザインを簡単に作れる無料ツール Canvaを学びました。基本操作(テンプレート選び、文字・携帯電話からの画像編集)から、効果的な配色・フォント・デザインのポイントを押さえ、実際にチラシを作成しました。

「リース作成講座」開催

12月4日(木)にリース作成講座を行いました。例年、寄せ植え鉢作りをしてきましたが、今年初めてリース作成に取組み、フレッシュな木とふれあい、クリスマス・お正月の準備が整いました。



門前町商工会 電話番号変更について

この度、当商工会では、業務効率の向上を図るため、下記のとおり電話番号を変更させていただくことになりました。会員の皆様には大変お手数をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

- 変更開始日：令和8年1月5日(月)より

- 新電話番号：**076-204-6854**

(旧電話番号0768-42-0360はご使用できなくなります。)



最後まで、お読みいただきましてありがとうございます。本紙の内容に、分かりづらい点や詳しい内容のご質問などありましたら、何でもお気軽にお電話等によりご連絡ください。ご要望などあれば是非お聞かせください。今後ともよろしくお願ひします。